

# 選んで・減らして・リサイクル

プラスチックの削減にご協力ください

リサイクルセンターの工事に伴い、これまで以上に使い捨てプラスチック削減の重要性が増しています。日々の暮らしの中で、できることからプラスチックごみやペットボトルを減らす工夫をしましょう。プラスチック削減に取り組み、市の環境活動奨励表彰を受賞された「野の」岡田さんと「プラモンやっつけ隊」の山下さんへのインタビューもご覧ください。

買い物はマイバッグを利用する



洗剤や調味料などは詰め替え用を選んで買う



プラスチックのスプーンやストローをもらわない



ペットボトル飲料の代わりにマイボトルを利用する



マイボトルの給水に、市内の公共施設をご活用ください

熱中症対策として冷房のある市内の公共施設を開放しています。冷水器やウォーターサーバーを備えた施設もあるので、給水所としてもお立ち寄りください。



市内でこんな取り組みをしています！

## 日々の買い物から始まる“ごみをなるべく出さない暮らし”

量り売りたまちの台所「野の」(下連雀3-33-8) 岡田 光さん

Q 「野の」はどんなお店ですか。

地域活動などを通して知り合った8人のメンバーでオープンした店で、食品や調味料の量り売り、日替わりカフェをやっています。量り売りはお客さまが持ってきた容器で提供しているほか、店内には無料の煮沸消毒済みリサイクル瓶や新聞紙で作った袋、有料の容器類などを用意し、できるだけ使い捨ての容器や包装を出さないようにしています。

Q 量り売りを通した、プラごみ削減への思いを聞かせてください。

プラごみって量が多いし、かさばるので、出すのも手間ですね。何重にも包装された商品への疑問も以前から抱いていて、私自身、量り売りの利用でプラごみが目に見えて減ると、それだけでも心地良さを実感できました。店の常連さんにも「ごみの量が減って気持ちいい！」と言ってくださる方がいて、そういう声を聞くと私もうれしいです。



お茶やお菓子、スパイスなどが入ったガラスジャーと計量用具が並び店内

Q 一人ひとりができるプラごみの削減について、アドバイスをお願いします。

ごみを減らしたいと思っても、パッケージされた商品ばかりで選択肢がない場合もあると思います。でも、個人商店などでは、容器を持って行くと、それに入れてくれる店も意外と多いので、尋ねてみるといいと思います。マイ容器が使えるお店などを紹介したマップを公開しているサイト(下記QRコード)もあります。量り売りも含め、買い物をする段階からなるべくごみが出ないような買い方を心がけていけたらいいですね。



量り売りの容器として販売している瓶(上段)と、無料の煮沸消毒済みドネーション瓶(下段)

市内でこんな取り組みをしています！

## みんなで「プラスチックモンスター」をやっつけよう！

プラモンやっつけ隊 山下 明さん

Q プラモンやっつけ隊を始めたのはどうしてですか？

小学1年生のときに見た映画で、プラスチックが海の生き物を苦しめると知って、自分にできることを始めようと思いました。隊の名前は「プラスチックモンスターをやっつけよう！」という本から付けました。町会が近所の公園で開催している日曜カフェで、本やパネルを置いてプラごみの削減を呼び掛けたり、ペットボトルを使わないように、自分で作ったレモネードと麦茶をピッチャーで用意して、みんなにマイカップを持ってきてもらう「ノープラカフェ」をやったりしていました。



イベントで使った資料の数々。ビニールひもで巻かれたためいくらかは、プラごみに苦しむ生き物を表しています

Q 環境イベントでの発表活動などもしているそうですね。

これまでに、「みろか市民活動・NPOフォーラム」や「調布ストリートパーク」などで活動報告や環境問題の発表をしました。資料を作って練習するのは大変だし、当日は緊張したけれど、最初は1人だった活動が広がって、いろいろな人に問題を知ってもらえるのはうれしいです。5年生になった今も、地域でごみ拾いをしたり、どうしたらプラスチックを減らせるか考えたりしています。



「調布ストリートパーク」での、いとこの悠さんと発表の様子

Q プラごみの削減について、みんなに呼び掛けたいことは？

買い物では、例えばプラスチックではなく紙容器、ペットボトルよりは缶など、代わりになる製品を選んでほしいです。それから、ごみのポイ捨てをしないでほしいです。街から出たプラスチックが海に流れて、それが細かくなって動物にも人間の体にも害を与えます。捨てたものは自分に返ってくるということを知ってほしいです。



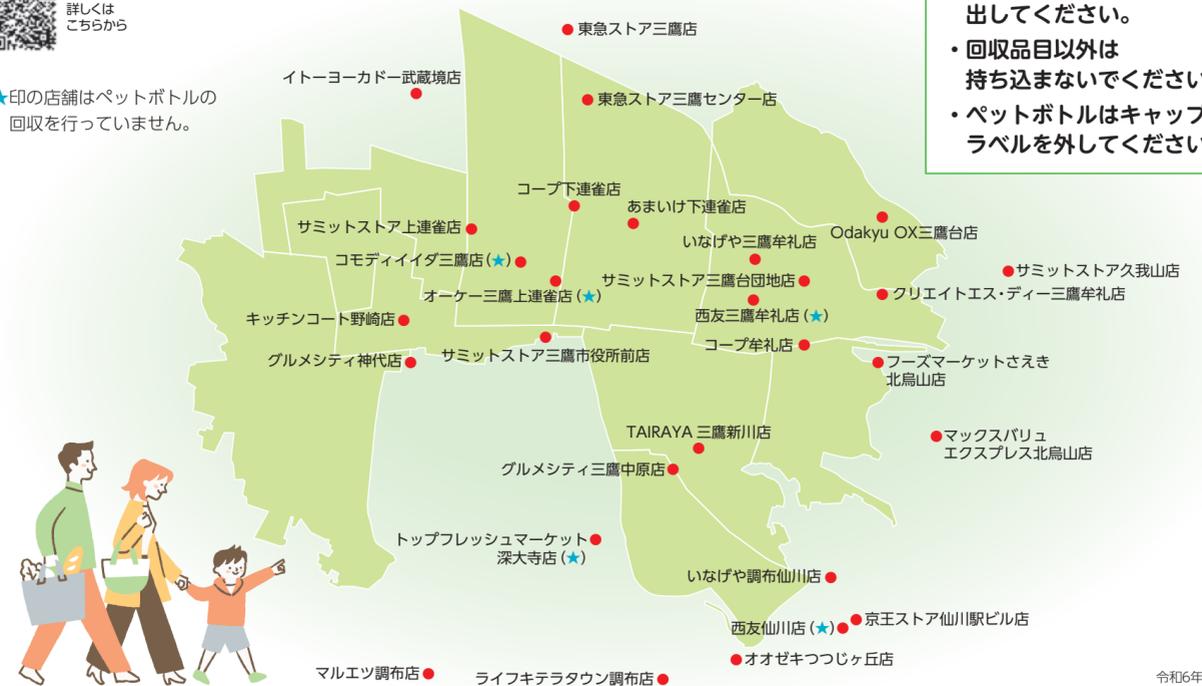
## お買い物の際は店頭回収をご利用ください

下記店舗で実施しています。食品トレイやペットボトルは「買い物ついでにリサイクル」にご協力ください。回収後は再生素材や新しいペットボトルに生まれ変わります。



詳しくはこちらから

★印の店舗はペットボトルの回収を行っていません。



◆お店ごとのルールを守ってご利用ください

- ・きれいに洗って乾かしてから出してください。
- ・回収品目以外は持ち込まないでください。
- ・ペットボトルはキャップとラベルを外してください。

10月から

リチウムイオン電池等内蔵製品は有害ごみで出してください

10月から、電池を取り外せない製品は有害ごみとして出してください。詳しくは、9月発行の「広報みろか」特集号でお知らせします。

